

3年卒業申請について（2024年度入学者対象）

2024年4月入学者が3年卒業（2027年3月の卒業）を希望する場合は、下記の要領にて申請手続きをしてください。ご不明な点等ございましたら、社会科学部事務所までお問合せください。

記

申請期間	2026年3月2日（月）～3月6日（金）16時まで
申請場所	事務所（socsaca@list.waseda.jp）へメールにて提出
提出書類	「3年卒業志望理由書」 →社会科学部Webサイト（在学生の方へ > 成績）よりダウンロード (www.waseda.jp/fsss/sss/students/result/)
適用判定	2026年3月12日（木）Wasedaメールに合否結果をお送りします。 ※有資格者は、3年次に年間48単位、半期28単位まで科目登録することができます。 通常の科目登録日程にしたがって、科目登録をしてください。

3年卒業制度（概要）

3年卒業制度は、極めて優秀な成績で所定の要件を満たし、かつ本人が強く希望する場合に限り、早期の大学院進学、または社会での活躍の機会を与えるためのものです。
（1）申請時期（2年秋学期成績発表後）
●申請時期3月上旬
（2）出願の条件
●2年次秋学期までの通算GPAが3.2以上（卒業算入単位のみで計算）。
●1～2年までの修得単位がミニマムディシプリン10単位以上、外国語科目10単位（必修英語6単位+教養外国語4単位）以上を含め、76単位以上（卒業算入単位のみ）であること。
●志望理由書（1,000字程度）を提出すること。
（3）適用の判定
●主に志望理由書や教務主任・ゼミナール担当教員（ゼミナールを履修していない場合、教務副主任）の評価をもとに3年卒業制度適用の可否を判定する。判定の結果、3年卒業制度が適用可能と判断された学生は、3年次に年間48単位、半期28単位までの登録を可能とする。
（4）卒業判定（3年秋学期成績発表後）
●1～3年までの修得単位が124単位、GPAが3.2以上（卒業算入単位のみで計算）
●論文（1,000字～2,000字程度）を提出し、教務主任およびゼミナール担当教員との面接を受け合格すること（ゼミナールを履修していない場合は、教務主任と教務副主任各1名が面接する）
（5）学費の取り扱い
●3年卒業が可能となった場合、4年次以降の学費は徴収しない。なお、通常4年次秋学期に校友会費40,000円（卒業後10年分）を徴収するが、3年卒業候補者については3年次秋学期に校友会費を徴収する。
（6）3年卒業候補者の辞退と3年終了時に要件を満たすことができなかった場合
●3年卒業候補者が辞退した場合、3年終了時に要件を満たさなかった場合、または要件を満たすことができないことが確定した時点で、年間の卒業算入単位が40単位となるように、40単位を超えた単位数分の科目を自由科目とする（対象科目は、秋学期3次登録後に申請する）。

※本制度は4月入学者を対象としたものです。